

NO 2	トヨタ東日本学園計画	セントラル自動車株式会社
------	------------	--------------

提案概要
 計画全体の考え方として、環境・エネルギー、人と技、地域社会との融合、の3つの視点の調和によって、新しい学園づくりを目指す。災害時には中規模建物の利点を活かし、単独の非常用電源として蓄電池と太陽光発電を活用するなど、早期復旧が見込める防災拠点とする。さらに同時に進めている地域エネルギーマネジメント(F-グリッド構想)と連携した高度なエネルギー社会の実現を目指す。

事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	トヨタ東日本学園	所在地	宮城県黒川郡
	用途	その他(職業能力開発校)	延床面積	3,200 m ²
	設計者	株式会社 伊藤建築設計事務所	施工者	未定
	事業期間	平成23年度～平成25年度		

概評
 工場などを対象としたスマートグリッドを目指すプロジェクトの一翼を担っており、分散電源による電力の相互補完等によって省CO2を実現しようとする試みには先導性がある。周辺地域への将来の拡張も視野に入れた発展性のあるプロジェクトとして評価した。太陽光発電と蓄電池によって非常時の拠点機能確保を図る取り組みについても、被災区域への波及・普及につながる提案として評価できる。

参考図



-
- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> トップライト 屋根保護防水 絶縁断熱工法 高断熱外壁 高性能ガラス (Low-e ガラス) PHV 車用 電源スタンド | <ul style="list-style-type: none"> ダブル折板屋根 断熱工法 遮熱塗料仕上 周辺緑化及びピト-ブ整備 太陽光発電設備 (40kW) 引き違い連装窓 (複層ガラス) |
|---|--|
-
- | | | | |
|---|--|---|--|
| <p>○電気</p> <ul style="list-style-type: none"> 照明人感センサーの採用 初期照度補正付照明器具の採用 高効率型照明器具の採用 | <ul style="list-style-type: none"> LED 照明の採用 高効率トランスナー変圧器の採用 最適な容量の変圧器の採用 | <p>○空調</p> <ul style="list-style-type: none"> ペレットストーブの採用 外気冷房システムの採用 CO2 外気量制御の採用 | <p>○衛生</p> <ul style="list-style-type: none"> 節水型衛生器具の採用 自動洗浄・自動水洗を採用 電気温水器具の夜間停止 |
|---|--|---|--|